

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東住吉スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	公益財団法人フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		91.9%
達成率		114.9%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.1%	97.5%	1.6%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.5%	89.1%	7.4%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	51.1%	55.5%	-4.4%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	28,220,700	31,255,586	0	
	計画	28,220,700	28,409,700		
利用料金収入	実績	9,227,800	3,970,740	-932,800	第1体育場は99%、第2体育場は97%の稼働率であったが、多目的室の稼働率が51%であったため利用料金収入が計画より少なくなった。
	計画	10,160,600	10,160,600		
その他収入 （自主事業収入）	実績	10,703,049	4,806,728	1,275,549	開放DAYについては221%と計画を大きく上回り、収入に繋がった。 駐車場を有料化し、計画と差異が生じた。
	計画	9,427,500	9,081,900		
合計	実績	48,151,549	40,033,054	342,749	
	計画	47,808,800	47,652,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	16,450,867	13,452,610	-935,133	パート・アルバイト人件費については、大阪府最低賃金の1.1倍としたけれども、最小の人員にて作業効率を上げた。
	計画	17,386,000	17,299,000		
物件費	実績	27,093,182	24,537,766	6,878,182	メンテナンス委託費は、物価や人件費高騰の影響を受け、当初の計画と差異が生じた。
	計画	20,215,000	20,215,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	6,916,857	3,836,871	-3,290,943	自主事業に係る施設使用料を計上したことにより、計画と差異が生じた。
	計画	10,207,800	10,138,200		
合計	実績	50,460,906	41,827,247	2,652,106	
	計画	47,808,800	47,652,200		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	114.9%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・館内照明をＬＥＤ化し、電気使用量の削減をした。 ・利用時間外は照明をこまめに消灯し、点灯時間を短縮することによる節電を実施した。 ・更衣室内のシャワーに節水器を設置し、水道使用量の削減をした。 ・ガス業者、電気業者と特約契約を締結することにより、使用単価を抑制した。 ・物品購入時は安価なものでも相見積もりを取り、経費の削減をした。 ・内部書類は裏紙を使用するなど、用紙の再利用による経費の削減をした。 ・一部の書面はパソコン画面で確認し、紙とトナー代の節約を実施した。 ・日々、光熱水量をメーター検針で記録し、異常の早期発見と早期対策に努めた。 ・全職員が各経費の縮減意識をもつよう心掛けた。 ・求人掲載費用において、各施設から業者に掲載依頼をしていたが、業者を選定して本部で一括管理し、掲載費用の削減に繋げた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・令和 5 年10月 1 日から10月14日に利用者アンケートを実施し、満足度は 92％を占め、達成率も115％と高い水準であった。特に利用者に対するスタッフの対応についての満足度は、95％以上もあり、昨年度に続いて高水準であった。また、アンケートにおいて、冷水機の使用についてのご要望が多かったことから、冷水機を更新し、利用満足度の向上に取り組んだ。 ・冷水機について (内容) 利用者アンケートから、冷水機の使用再開を希望する要望があった。 (対応) 冷水機を更新した。

6 外部専門家意見

・利用者満足度が、目標値を大幅に達成している点が評価できる。利用者の意見に細やかに対応していることがうかがえる。 ・体育場の稼働率の高い水準を維持している。多目的室の稼働率は昨年度から減少しており、原因を解明し取組を検討されたい。 ・収支に関しては、昨年度改修工事により長期休館であったものの、新規顧客の獲得による自主事業収入の増やLED化など市費の縮減について熱心に取り組んでいる点は評価できる。引き続き、赤字解消に向けて更なる新規の利用者を開拓するようなマーケティング活動も進めていただきたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立西屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの振興を図る
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	公益財団法人フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		85.0%
達成率		106.0%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		81.0%
達成率		101.2%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		0.0%
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	102,610	48,588	211%
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	34,071	32,669	104%
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	0	0	0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	61,550,559	84,437,828	117,109	
	計画	61,433,450	60,245,300		
利用料金収入	実績	39,584,721	23,001,758	-8,584,729	令和5年3月末までプール天井工事及び設備更新工事に伴う臨時休館をした結果、再開後も利用者が減少したことにより差異が生じた
	計画	48,169,450	48,162,450		
その他収入 （自主事業収入）	実績	64,394,147	31,444,206	26,889,247	令和5年4月から教室事業の価格を改定したことにより計画と差異が生じた
	計画	37,504,900	37,480,850		
合計	実績	165,529,427	138,883,792	18,421,627	
	計画	147,107,800	145,888,600		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	47,932,922	37,828,750	-15,262,078	社員・契約社員給与の8,094,548円を事業経費へ計上したことにより計画と差異が生じた
	計画	63,195,000	62,115,000		
物件費	実績	85,602,736	69,457,277	18,736,736	修繕箇所が増加、修繕単価の高騰により修繕費とメンテナンス委託費に差異が生じた。 施設搬運に伴うマシン搬出費用等計上したため差異が生じた。
	計画	66,866,000	66,866,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	24,831,940	16,427,189	7,785,140	給与手当に社員・契約社員給与を計上。賃借料は当初計画になかった自主事業の施設利用料を計上したため差異が生じた。
	計画	17,046,800	16,907,600		
合計	実績	158,367,598	123,713,216	11,259,798	
	計画	147,107,800	145,888,600		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	106.0%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	101.2%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・館内照明の一部をLED化し、電気使用量の削減をした。 ・1階ロビーガラスにカーテンを設置して、太陽光の差し込みを妨げ、冷房効率を向上させた。 ・夏季、冬季の空調稼働時間を短縮した。 ・更衣室内のシャワー、プール洗体シャワーに節水器具を設置し、水道使用量の削減をした。 ・自然光が取り込める通路には、日中は消灯することで節電し、電気使用量の削減をした。 ・時期によりボイラー設定時間の変更を実施し、ガス使用量の削減をした。 ・ガス業者、電気業者と特約契約を締結することにより、使用単価を抑制した。 ・冬季にプールシートを使用し、ガス使用量を抑制した。 ・自動塩素調節器のサンプリング水を還水槽へ返還する装置を設置し、節水効果を向上させた。 ・物品購入時は安価なものでも相見積もりをとり、経費の削減をした。 ・内部書類は裏紙を使用するなど、用紙の再利用による経費の削減をした。 ・一部の書面はパソコン画面で確認し、紙とトナー代の節約を実施した。 ・日々、光熱水量をメーター検針で記録し、異常の早期発見と早期対策に努めた。 ・全職員が各経費の縮減意識をもつよう心掛けた。 ・求人掲載費用において、各施設から業者に掲載依頼をしていたが、業者を選定して本部で一括管理し、掲載費用の削減に繋げた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・令和5年11月1日から11月30日に利用者アンケートを実施し、プールの満足度が85%、トレーニング場の満足度が81%と目標の80%を超え、達成率はプールが106%、トレーニング場が101%であった。利用者に対するスタッフの対応についての満足度は90%を超え、高かったことは評価したい。 ・ウェアラブル端末使用時の申請について （内容）ウェアラブル端末を使用する際の申請書を毎回記入するのは手間がかかる。 （対応）ウェアラブル端末をご使用の際は、初回のみ申請書を記載していただき、端末使用カードを作成し、2回目以降はカードの提示で確認することとし、申請書の記載を省いた。 ・一部プール内の利用について （内容）プールの運動スペースで、保護者と一緒に子どもが泳ぐ練習をしていたが、「子どもは使用ができない」と監視員から注意をされた。保護者同伴の場合は、こどもも使用可能にして欲しい。 （対応）保護者同伴の場合は使用可能とし、掲示物にて案内をした。

6 外部専門家意見

・昨年度プールについて長期休館していたため、利用者は回復していない。トレーニング場の利用者が昨年度から引き続き利用者が増加しており、運営努力がうかがえる。 ・収支については、昨年度に引き続き黒字となっている点は評価できる。休館の影響で利用料金収入が減少していることから、利用者数回復に向けた取組をすすめられたい。 ・利用者の満足度について丁寧に確認されている。その結果を検討し、より効果的なマーケティング・PRを実施し潜在的な利用者の掘り起こしにつとめていただきたい。 ・光熱水費が高騰するなか、LDE化や遮光による経費削減に取り組んでいることは評価できる。 ・地域の団体との関係強化や水泳授業への支援等の取り組みは公共スポーツ施設として高く評価できる。 ・大阪市スポーツ振興計画に掲げる目標（スポーツ実施率65%）に呼応した取組を計画しており、実現に向けて尽力いただきたい。 ・地域の小学校（児童・教員）との連携にも注力している点が評価できる。 ・次年度は、新たな設備環境のもと、利用者により一層喜んでいただける施設運営を期待する。

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況		B	
	施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立阿倍野屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	公益財団法人フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		85.0%
達成率		106.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		90.0%
達成率		112.5%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	115,835	87,742	28,093
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	24,839	18,437	6,402
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	52,185,454	57,790,691	135,954	キャッシュレス決裁手数料等の補填分を計上。
	計画	52,049,500	51,953,550		
利用料金収入	実績	38,396,310	28,752,538	-5,079,190	教室受講料から施設利用料を振り返るのではなく、法人がレーン使用料を支払う形で算出するようになった。
	計画	43,475,500	43,223,500		
その他収入 （自主事業収入）	実績	48,634,086	30,438,920	14,066,686	令和5年4月から教室事業の価格を改定。
	計画	34,567,400	33,744,750		
合計	実績	139,215,850	116,982,149	9,123,450	
	計画	130,092,400	128,921,800		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	45,488,092	35,806,016	-18,025,908	職員の給与の一部を事業経費へ計上。
	計画	63,514,000	62,413,000		
物件費	実績	70,872,126	65,523,886	13,398,126	物件の高騰及び設備委託業者の人件費高騰、指定管理撤退に伴う費用が影響。
	計画	57,474,000	57,474,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	19,604,734	15,334,897	10,500,334	職員の給与の一部を事業経費へ計上。
	計画	9,104,400	9,034,800		
合計	実績	135,964,952	116,664,799	5,872,552	
	計画	130,092,400	128,921,800		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	106.3%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	112.5%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・更衣室内のシャワー、プール洗体シャワーに節水器具を設置し、水道使用量の削減をした。 ・LED照明及び間引き点灯による電気使用量の削減をした。 ・ガス業者、電気業者と特約契約を締結することにより、使用単価を抑制した。 ・冬季にプールシートを使用し、ガス使用量を抑制した。 ・物品購入時は安価なものでも相見積もりをとり、経費の削減をした。 ・内部書類は裏紙を使用するなど、用紙の再利用による経費の削減をした。 ・一部の書面はパソコン画面で確認し、紙とトナー代の節約を実施した。 ・日々、光熱水量をメーター検針で記録し、異常の早期発見と早期対策に努めた。 ・全職員が各経費の縮減意識をもつよう心掛けた。 ・求人掲載費用において、各施設から業者に掲載依頼をしていたが、業者を選定して本部で一括管理し、掲載費用の削減に繋げた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・令和5年12月1日から12月7日に利用者アンケートを実施し、プールの満足度は85%、トレーニング場の満足度は90%を超え、達成率はプールが106%、トレーニング場が113%であった事は評価したい。なかでも利用者に対するスタッフの対応についての満足度はいずれも95%を超え、昨年度に続いて高かった。 ・ロッカーについて （内容）ロッカー内にシューズ用のトレイを設置してほしい。 （対応）一部のロッカーにシューズ用トレイを設置した。 ・冷水機について （内容）冷水機が臭い。 （対応）排水口や配管等の点検及び清掃を定期的に行うことで解消した。 ・更衣室のマットの使用について （内容）赤ちゃんの更衣時に使用できるマットを準備してほしい。 （対応）赤ちゃん用に使用できるマットを準備した。

6 外部専門家意見

・利用者満足度がプールが85%、トレーニング場が90%と高く、利用者ニーズを事業に展開できるよう努めている姿勢がうかがえる。 ・プール、トレーニング場ともに利用者が前年度から増加している点、利用者ニーズを活かした多くの教室を行っている点が評価できる。 ・収支については、昨年度も黒字であったが、さらに収入が増加しており安定した経営管理が実施されている点は高く評価できる。 ・大阪市スポーツ振興計画に掲げる目標（スポーツ実施率65%）に呼応した取組を計画しており、実現に向けて尽力いただきたい。 ・地域との関わり・つながりを意識した事業や取り組みが行われていることがうかがえる。今後も引き続き良い関係を構築されることを期待したい。 ・今後も安全で安心して利用できる施設運営に努めていただきたい
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	